

ご挨拶 今年度も檜山教育局でキャリアプランニングスーパーバイザー(進路相談員)を担当いたします「佐藤 憲喜/さとう のりき」と申します。企業やハローワークとのパイプ役となって就職に関する情報を学校へ提供したり、各学校を訪問して進路講話や個人面談・模擬面接指導等をしていただくことで、お子様の進路選択のサポートをさせていただきます。保護者の皆様にも就職や求人に関連した情報をタイムリーに提供してまいりますので、よろしくお願いいたします。7月初旬には高校生向けの求人が公開されます。保護者の皆様と一緒に、お子様が社会人への第一歩を踏み出すことができるようお手伝いをさせていただきます。

◆就職活動のスケジュールを知ってお子様をサポートしましょう！

※社会人として働いている保護者の皆様は、一番のアドバイザー

●就職活動のスケジュール(令和元年度 北海道)

高校3年生の6月までに

望ましい職業観と進路選択能力の育成

自己理解(適性・適職診断)
インターンシップ、就職ガイダンス
企業見学会

- ・「働く意義」について考える
- ・自分が何をしたいのか、何に向いているのか等を考える。
- ・実際に職場・仕事を体験し、望ましい職業観を形成する。
- ・自らの進路を主体的に選択する心構えを育成する。

7月1日以降

学校で新規高卒者向け求人票の公開開始

- ・求人票が出されている会社の調査
- ・家庭、学校での相談
- ・企業見学、企業説明会などへの参加



- ・応募する会社を選択

9月5日以降

学校から企業への推薦応募
応募書類提出

応募書類の作成、就職試験の準備
履歴書などの応募書類の書き方も重要です。

また、学力、作文などの筆記試験の他に面接なども行われるので、面接の練習など事前準備が必要です。

9月16日以降

採用選考開始
就職内定

入社の準備

内定した場合は、ビジネスマナーなどの社会人の心得を勉強するなど、入社に向けた準備が必要です。

※採用とならなかった場合は改めて別の会社へ応募します。11月からは複数社を受験することが可能です。

●就職活動サポートアドバイス

●社会人としての基礎は、家庭生活から

職場では「対人コミュニケーション」能力が求められます。あいさつ等は、日頃からする習慣がないと、社会へ出てから急にできるものではありません。平日頃から家庭でのあいさつや会話を大切に、コミュニケーション能力を養っていきましょう。

●職業選択に当たっては、人生の先輩として

子どもの職業選択に際し、保護者の意見は大きな影響を与えます。まずは、子どもの考えを肯定的に聴き、自分の仕事経験等をもとに、人生の先輩というスタンスでアドバイスしてあげてください。

●就職活動を支援する機関の利用

学校での就職に関する相談のほかに、高校生の就職支援機関として「檜山教育局進路相談員」、「ハローワーク函館(函館公共職業安定所)」、「ジョブカフェ北海道(北海道若年者就職支援センター)」がありますので利用しましょう。専門の係員が相談に応じています。

檜山教育局
進路相談員

ハローワーク函館
函館公共職業安定所

ジョブカフェ北海道
北海道若年者就職支援
センター

家族で就職を考える

◆就職する会社を選ぶ際には家族のサポートが重要

アンケートによると、高校を卒業して就職する場合、会社を選択する際に相談する相手は、「保護者・兄弟や学校の先生」が大変多いことから、家族のサポートが非常に重要です。

家族のみなさんも就職に関する情報を得て積極的なサポートをお願いします。

★卒業までに就職先が決まらなかったら

就職活動を続けても卒業までに就職先が決まらない場合には、卒業後も学校とハローワークが引き続き協力して就職先の開拓や求人情報の提供に努めていきますので、必ずハローワークに登録してください。



☆公務員を目指しているお子さんは☆

公務員になるためには「公務員試験」に合格する必要があります。試験の内容や選考スケジュールは応募先(国・道・市区町村)や職種(事務・消防・道警・自衛官など)によって異なります。

まずは進路指導の先生に相談するなどして、早期に情報収集と受験勉強を始めましょう。